



HITOFURI

日本が誇る刀剣文化を守る。本物の職人技をもっと身近に！

クラウドファンディング概要

刀匠制作

刀剣型



ペーパーナイフ

全10色展開



日本が誇る刀剣文化はやっぱり凄い…
本物の職人技をもっと身近に！

[https://camp-
fire.jp/projects/view/504713](https://camp-fire.jp/projects/view/504713)

例えば、1400年の伝統技術と真剣の素材「玉鋼」から生まれた
本物感たぎる「刀剣型ペーパーナイフ」！

このプロジェクトは、伝統技術を受け継ぐ職人の方々と手を組み、
新たな魅力を発するモノづくりを進めるものです。

生まれた商品を取り扱うサイトも準備しており、企画・情報の発信拠点として展開します。

はじめに



プロジェクトの発案者で代表の西館と申します。

私も以前は、ハサミという刃物を扱う職人（美容師）
だったこともあり、
刀鍛冶をはじめとした和の伝統技術に深い興味と敬意を抱いて
きました。

刀剣にもかかわる伝統技術はどの分野もそうですが、
数百年も受け継がれていながら
次の百年が確かなものではありません。

そして現代を生きる人々の多くは、
そんな素晴らしい日本の伝統技術に触れることなく
日々を過ごしているのではないのでしょうか。

世のみなさんに、
伝統技術の魅力を再認識してもらうことで、
次の担い手が生まれてくる可能性につながると信じ、

このHITOFURI(ひとふり)プロジェクトをスタートしました。

クラウドファンディング概要

コンセプト

「HITOFURI」と題したこのプロジェクトは、

伝統文化の担い手と協力して、
あらたな魅力を発するオリジナル商品を開発・お届けするものです。

より多くの方々に伝統文化のよさを再認識していただくことをコンセプトとしています。

特徴

- 1：職人が受け継いできた本物の技術・伝統を身近に感じられる。
- 2：伝統に現代的な発想を加えたこれまでにないプロダクトに触れられる。
- 3：ご支援が技術・伝統を支えるとともに、あらたな発展につながる。

背景

世界中で高く評価されている和の伝統技術は、数百年も受け継がれてきたものでありながら、どの分野でも後継者不足は深刻な問題であり、次の百年が確かなわけではありません。

また、現代を生きる人々の多くは、
日本の伝統技術の深さ、尊さについてとくに意識・理解することなく
日々を過ごしているように感じます。

そういった状況に、はがゆさを越え危機感をいただいていた私は、
世のみなさんに伝統技術の魅力を再認識していただきたいと考えています。

それが次世代の担い手の誕生、つぎの発展につながると信じ、
プロジェクト『HITOFURI(ひとふり)』を進めていきます。

玉鋼とは

玉鋼は日本刀の原料となる上質な素材です。

それらを生み出すたたら製鉄は、
砂鉄を原料に、木炭の燃焼熱によって
砂鉄を還元することで、
鉄を得る日本古来の製鉄方法です。

三昼夜、不眠不休の操業が行われます。

構成する主な鉄は鋼と銑で、
鋼の中でも特に不純物が少ないものが
玉鋼として選別されます。



たたら製鉄から生み出された

玉鋼

刀剣型ペーパーナイフ各種

01



玉鋼製の刀剣型ペーパーナイフ（桐箱入り）

玉鋼は日本刀の原料となる素材で、たたら製鉄の技術でしか生み出すことのできない純度の高い鉄であり、生産量が限られている貴重な素材です。

その日本刀と同様の素材『玉鋼』で制作したHITOFURI限定特別仕様の希少なペーパーナイフです。ずっしりとした独特な存在感を放つものとなっています。

02



鉄製の刀剣型ペーパーナイフ（桐箱入り）

造形は玉鋼製と変わらずに、お求めやすい素材で制作しました。持ち手の部分の柄巻は全10色取り揃えております。お好きな色を選んでみてはいかがでしょうか。1つ1つ刀匠が手作業で制作することから生まれる造形美もお楽しみください。

03



専用刀掛け台

刀剣型ペーパーナイフを厳かに飾ることができ、かつ、実用性も兼ね備えた専用オリジナル刀掛け台です。

巻物式収納袋

刀剣型ペーパーナイフをびたりと納められる専用オリジナル巻物式収納袋です。巻物のようにくるくると全体を包んで保存できます。

柄巻色 全10色



1 素材を選ぶ

玉鋼製



鉄製



2 付属を選ぶ

刀掛け台



収納袋



3 セット内容

A 玉鋼製ペーパーナイフ 刀掛け台 収納袋 *完全網羅版*



B 玉鋼製ペーパーナイフ 刀掛け台



C 玉鋼製ペーパーナイフ 収納袋



D 玉鋼製ペーパーナイフ 単品



E 鉄製ペーパーナイフ 刀掛け台 収納袋 *完全網羅版*



F 鉄製ペーパーナイフ 刀掛け台



G 鉄製ペーパーナイフ 収納袋



H 鉄製ペーパーナイフ 単品



その他 取扱商品

HITOFURI宣伝隊長
ひとまる
就任記念グッズ



ひとまるモノグラム柄 マルチケース



HITOFURIオリジナル
& ひとまる ラバーコースター



HITOFURIオリジナル
& ひとまる ラバーコースター



ひとまるモノグラム柄 大容量カードケース



ひとまるモノグラム柄 本革コインケース

HITOFURI 宣伝隊長 ひとまる



『HITOFURI(ひとつり)』と題して

『HITOFURI(ひとつり)』と題して
伝統を活かしつつ、
あらたな魅力も備わったモノづくりを進めています。

伝統技術を持つ職人の方々と
協力・連携して企画・制作したプロダクトは、
今回のクラウドファンディングを機に
立ち上げるサイト『HITOFURI』にて取り扱います。

職人の技術の分野は多方面に渡ります。
職人の数だけ、あらたなプロダクトを生み出せる
可能性があると考えています。

たとえば「刀剣」の分野においても
様々なプロダクトを準備しており、
「居合刀」や「真剣」を今までにない形で
扱うとおきの企画も進めています。

『HITOFURI』は、受け継がれてきた
日本の伝統美を守り進めていくための、
本格志向のプロジェクトなのです。

※～ふり、とは日本刀を数える単位のこと、
鍛冶職人が一本の刀を鍛錬するごとく、
魂を込めて進めていくという思いで
『HITOFURI』と名付けました。

プロジェクトの進行イメージ



職人の技術と想いをもとに
新たなプロダクトを構想



伝統に新たな1ページを刻むべく
ブラッシュアップを重ねる



サイトで販売、
認知度を上げるとともに、
収益を次にとりあげる
技術のプロダクト開発費とする

職人や技術が注目されれば、その伝統の維持・発展のために
必要なことも実行しやすくなるはず

岡山・備前長船の刀匠 安藤広康（あんどろひろやす）

1979年生まれ。
1998年より刀匠 安藤広清氏に師事し、
刀鍛冶に生きる。

日本刀文化を
なおいっそう身近にしたいとの思いから、
今回のペーパーナイフ制作を快諾。
刀剣造りのヒントにもなると丹念にこなしていただく。

追求しているのは、
古刀には存在するが、大半の現代刀には見られない
地鉄の「映り」と呼ばれる部分の表現。
独自に研究を重ね、
「映り」を表現することに成功したが、
まだ理想には程遠いと、日々更なる研究を重ねている。

公益財団法人日本美術刀剣保存協会主催の
現代刀職展（旧・新作名刀展）では、
2017、19、20、21年と優秀賞に輝く。
また、島根県仁多郡奥出雲町で行われる
「日刀保たたら」に21年間従事し、
村下(むらげ)養成員として活躍し、文化財保護に貢献している。





クリエイター 石岡 昌英 (いしおか まさひで)

1974年富山生まれ。
報道記者を経て漫画家に。

闘病による数年の休筆を境に、
小説の執筆やイラストレーターとして
カードゲームを制作するなど、活動の幅を広げる。

HITOFURIプロジェクトには、
構想段階から全面的に協力。

宣伝隊長「ひとまる」の生みの親でもある。

愛くるしいフォルムの
今回、「ひとまる」を忠実に再現したぬいぐるみ他、
数々のグッズも同時公開している。

発案者より「HITOFURI」にかける想い

私も以前は、職人でした。

伝統的な分野とは違いますが、美容師をしており、一つのことを極める道を歩んでいました。

このまま一生の仕事として続けることを当然と思っていましたが、カラー剤・パーマ剤へのアレルギーを発症し、美容師を続けることができなくなりました。

志半ばで諦めることは本当につらい経験でした。その後、小売りの仕事を始め、今では多くの職人の方と接する機会をいただいているのですが、職人さんの多くが、続けていけるかどうかという問題に直面していることを実感しました。

事情は違いますが、かつての自分の経験と重なる部分がありました。

自分も元職人。職人さんの作り出す作品に敬意と尊敬を持っています。

そういう作品たちを皆さんのお手元に届けたい。

私にとってこのプロジェクトは、職人さんにその志をあきらめてほしくないというものであり、

それはかつて夢をあきらめた私の、今の夢でもあります。

この先の人生をかけて取り組んでいきますので、ご協力、ご支援よろしく願いいたします。

注意

※この商品は、いわゆるペーパーナイフであり、銃刀法の「刀剣類」や銃刀法及び軽犯罪法の「刃物」には該当しません。ただし、このペーパーナイフを携帯される場合の適法性につきましては、ご自身の責任においてご判断お願いいたします。なお、プロジェクトご支援者が未成年者の場合には、保護者の方の同意が必要となります。

●Twitter

・ HITOFURI公式



●Instagram

・ ひとまる公式



・ ひとまる公式



【本件に関するお問い合わせ先】
HITOFURIプロジェクト
企業名：株式会社airprotection
担当者名：西館 宏一
TEL：0644009578
URL：<https://airprotection.co.jp>
E-Mail：info@airprotection.co.jp



HITOFURI